

# 令和7年度 社会福祉法人御蔵島社会福祉協議会 事業計画

## 御蔵島社会福祉協議会経営理念

私たち御蔵島社会福祉協議会は、厳しい自然環境にある島の歴史・風土の下で生活している村民が支え合い、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる地域づくりを推進してまいります。その推進に当たっては、枠組みにとらわれず柔軟に対応し、地域に根ざした事業所の実現を目指します。

## 御蔵島社会福祉協議会経営方針

### 1 経営の安定

村民に安定したサービス提供を図るため、組織の基盤づくりに全力を注ぎます。

### 2 地域との連携

村民のニーズを把握するため職員が自ら足を運び話しやすい関係を築きます。

### 3 人材育成

村民のニーズに柔軟に対応するため、限られた社会資源を活用できるよう職員のスキルアップに努めます。

※ 常に様々な感染症へのリスクであることに留意し、利用者様、職員、その他関係者の予防を徹底し、感染させない、広げない環境づくりに励みます。

## 1 法人運営事業

### ア 会員募集

当法人の趣旨に賛同を得られるよう、会員規程内容の見直しを行っていく。

### イ 送迎サービス事業

宣伝活動を強化し、より幅広い年齢層の利用者拡大を目指す。

### ウ おむつ費用助成事業

必要な方の情報収集し、利用を促す。

### エ ボランティア団体等助成事業

ボランティア活動の継続が図れるようにするための支援を行っていく。

### オ 福祉用具貸出事業

必要とする用具の貸出しが適うよう、用具の見直しを図る。

### カ 宣伝普及事業

みくらじま社協だよりの定期発行を維持。HPによる情報公開も図る。

### キ 御蔵島村敬老祝賀会受託事業

村と協議し実施をする予定。内容未定。9月28日実施予定（実施日変更可能性あり）。

- ク 福祉サービス利用援助事業  
「権利擁護事業」「生活福祉資金貸付事業」についての周知を図る。
- ケ 共同募金運動受託事業  
赤い羽根の共同募金、歳末たすけあい運動（募金箱の設置個所の拡充等を検討）を実施。
- コ 社協行事について  
健康維持に係る行事を実施する予定。4月19日実施予定（実施日変更可能性あり）。また、その他にも行事の実施を図る。
- サ 人材育成  
更なる正規職員確保に努める。  
専門職としての倫理観を培うため、外部研修の機会を設けていく。
- シ 島しょ社協連絡協議会への参加  
役員が島嶼地区独特の地域福祉向上のために参加をする。  
令和7年度は他島しょにて開催予定。
- ス 敬老お祝い弁当  
65歳以上に配布する。配布時期は敬老の日前後で調整する。また、今後も継続して実施していくために、お弁当の内容の見直しを図る。

## 2 御蔵島村福祉保健センター仲里

- ア 高齢者生きがいデイサービス事業  
利用者の拡大、サービス向上を図る。感染予防を徹底する。
- イ 通所入浴事業  
効率的なサービス提供を検討、実施をする。
- ウ 訪問介護事業、介護予防訪問介護事業  
希望される方々へのサービス内容の説明を丁寧に行う。職員間で連携し、サービス提供につなげていく。
- エ 相談事業  
介護支援専門員を中心に職員間で連携しながら、幅広い方々から相談してもらえる環境づくりを行っていく。
- オ 機能訓練事業  
理学療法士を中心に定期的な、より専門性の高いサービスを行う。
- カ 配食サービス事業  
生活状況を把握し必要な方へ配食を行っていく。可能な限り地産地消の配食をめざす。
- キ 福祉保健センター管理運営事業  
感染症予防を図りながら、一般の方々の利用機会を増やしていく。放課後健全育成事業は引き続き実施し、実情を踏まえて事業を実施していく。
- ク 村民の職場体験、施設見学等の受入や交流  
御蔵島村民と職場体験等の受入れや、利用者様との交流など積極的に行う。
- ケ 介護予防体操教室  
高齢者予備軍の参加も検討し、理学療法士の介護予防教室を実施。
- コ 福祉啓発事業  
福祉の啓発に必要な事業を行う。行事も含め新たな形として今後検討していく。